

# 東芝テリーグループ安全健康基本方針

東芝テリーグループは、東芝テリーグループ経営理念並びに東芝グループ安全健康基本方針に基づき、産業用・医用エレクトロニクスの分野で、開発、生産、販売、サービス、その他これらに関連する業務を中心に事業活動を展開していきます。

そのために、全ての事業活動において生命・安全・法令順守を最優先し、グループをあげて、「安全で快適な職場環境づくりと心身の健康保持増進」を推進します。

1. 安全健康を経営の最重要課題の一つに位置づけ、「安全健康管理活動の継続的な改善」により「業務に起因する負傷および疾病の予防」に努めます。
2. 労働安全衛生法規等および東芝テリーグループ各社が履行することを決めた指針および自主基準などを遵守します。
3. 次の事項について目的・目標を定め、実行します。
  - (1)労働災害や職業性疾病の撲滅ならびにこれらを誘発するリスクの低減
  - (2)全従業員が個々の能力を十分発揮するための心身の健康保持増進
4. 東芝テリーグループの事業にかかわるすべての人の安全と健康を確保するため、取引先に対して安全健康への取り組みを求め、支援します。
5. 私たちの安全健康に関する取り組みや成果を積極的に公表し、社会の安全健康管理基準の向上に貢献します。

2011年6月28日

東芝テリー株式会社 取締役社長

林 幸宏